

Macintosh用P2カードフォーマッター

フォーマッターソフトは、Macintosh PowerBookのPCカードスロットまたは対応しているP2機器を使用してP2カードのフォーマットを行うためのソフトです。

<P2カードフォーマッターのインストール>

- 1 付属のCD-ROMを挿入します。
- 2 CD-ROM 内の **Macintosh** フォルダをダブルクリックします。
- 3 Mac OS X 10.4の場合 (PCカードスロット/AJ-PCD20/AJ-PCD35のみ)
Tiger フォルダをダブルクリックします。

Mac OS X 10.5の場合
Leopard フォルダをダブルクリックします。

Mac OS X 10.6の場合
SnowLeopard フォルダをダブルクリックします。

Mac OS X 10.7の場合
Lion フォルダをダブルクリックします。

Mac OS X 10.8の場合
Mountain Lion フォルダをダブルクリックします。

- 4 **P2Formatter** フォルダをダブルクリックします。
- 5 **P2Formatter.dmg** をダブルクリックすると新しいウィンドウが開きます。
- 6 開いたウィンドウの中に表示されている**P2Formatter**をデスクトップなど適当な場所にコピーします。

<P2カードフォーマッターのアンインストール>

- 1 **P2Formatter** をゴミ箱にドラッグし、「Finder」メニューの「ゴミ箱を空にする」を選択します。
- 2 確認ウィンドウの「OK」ボタンをクリックすると削除されます。

<P2カードのフォーマット>

- 1 P2Formatterのアイコンをダブルクリックします。
図33のような警告ウィンドウが表示されたときは、「OK」ボタンをクリックします。



図 33

あらためて「Ctrl」キーを押しながらP2Formatterのアイコンをクリックし、表示されるメニューで「開く」を選択してください。
図34のような確認ウィンドウが表示されますので、「開く」ボタンをクリックしてください。

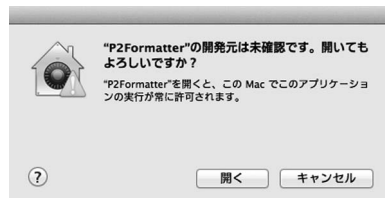


図 34

- 2 図35のような入力ウィンドウが表示されたときは、管理者権限を持つユーザーのアカウント名とパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックしてください。
この場合、管理者のアクセス許可がないとフォーマッターが起動しません。

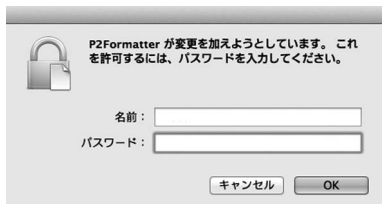


図35

- 3 P2 カードフォーマッターが起動すると、図36のようなP2カードのフォーマッターウィンドウが表示されます。

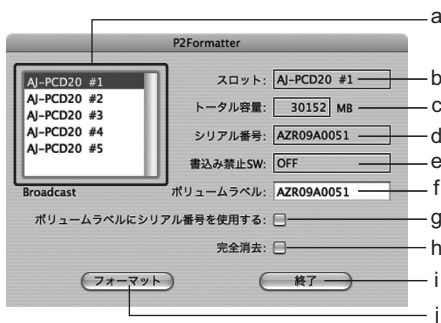


図36

- フォーマットするP2カードが挿入されているスロットを選択します。
- 選択されたスロットを表示します。
- P2カードの容量を表示します。
- 挿入されているP2カードのシリアル番号を表示します。
- 書き込み禁止スイッチの状態を表示します。
- 設定するボリュームラベル名を入力します。
- チェックを入れると、ボリュームラベルとしてP2カードのシリアル番号を入力します。
- チェックを入れるとP2カード上のデータを完全に消去します。
- P2カードフォーマッターのウィンドウを閉じます。
- フォーマットを開始します。

- 4 ボリュームラベルなどの設定を行い、「フォーマット」ボタンをクリックします。
EシリーズのP2カード、またはFシリーズのP2カードの場合、図37のような残寿命表示のウィンドウが表示されますので、残寿命を確認して「OK」ボタンをクリックします。



図37

5 図36のウィンドウで「完全消去」のチェックボックスにチェックを入れていない場合、図38のような警告のウィンドウが表示されますので、確認して「OK」ボタンをクリックするとフォーマットが始まります。

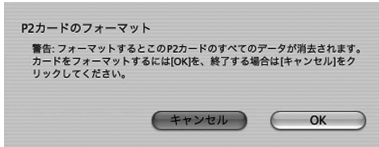


図38

図36のウィンドウで「完全消去」のチェックボックスにチェックを入れた場合、図39のような警告のウィンドウが表示されますので、確認して「OK」ボタンをクリックします。

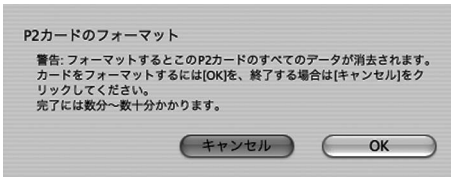


図39

この場合、さらに図40のような警告のウィンドウが表示されますので、確認して「OK」ボタンをクリックするとフォーマットが始まります。

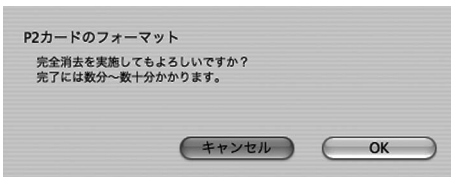


図40

6 フォーマット中は、処理の進捗が図41のようにプログレスバーで表示されます。フォーマット中に図35のような入力ウィンドウが表示されたときは、管理者権限を持つユーザーのアカウント名とパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックしてください。「キャンセル」ボタンをクリックするとフォーマットが正しく行われません。この場合、P2カードは使用できない状態になりますので、再度フォーマットを行ってください。







図41

7 図36のウィンドウで「終了」ボタンをクリックし、フォーマッターを終了します。

<ノート>

- フォーマットにより消去されたデータは復元することができません。フォーマットは必ずデータを確認した後に実行してください。
- フォーマッター起動中はP2カードの取り出しを行わないでください。
- P2ドライブ（AJ-PCD10を除く）でご利用の場合、P2カードのフォーマット後、フォーマット対象外のP2カードにもアクセスするため、アクセスインジケータが点滅します。アクセスインジケータ点滅中はP2カードの取り出しを行わないでください。
- AJ-PCD20のフォーマッターではAJ-PCD35は動作しません。AJ-PCD35のフォーマッター（Ver 1.30以上）に更新してください。
- 「ボリュームラベルにシリアル番号を使用する」にチェックを入れると、ボリュームラベル名としてP2カードのシリアル番号が自動的に入力されます。ただし、シリアル番号から変更して、別の名前を入力すると変更された名前でボリュームラベル名が設定されます。
- EシリーズのP2カード、またはFシリーズのP2カードの場合、P2カードの残寿命が以下のように表示されます。

残寿命	表示色	表示
100% ～61%	青色	
60%～ 21%	緑色	
20%～ 9%	黄色	
8%～ 1%	赤色	
0%	赤色	